



佳作（丸住製紙株式会社賞）

奥の細道

能田 雪詩

紙 墨

作品について
かな文字書道が大好きなので書いてみました。

講評

仮名作品を書くのが大好きだと言う能田さんの作品は、1mを超える巻物（卷子）仕立てになっている。今回の出品作（24 作品）の中では一番の大作で、見応えもあった。雅号を雪詩さんと言われる。何行にも及ぶものを、統一したリズムで見事に書き上げており、各行の流れや行間の白が美しい。行書や草書を巧みに織り交ぜ、変体仮名も上手に遣い分けた秀作。（吉田青雲）